

小学生 10,000 人超が市内全域生き物調査に参加しました！

～こども「いきいき」生き物調査 2013 調査結果のお知らせ～

横浜市環境科学研究所では、H25 年の夏休みに、市内の市立小学校 343 校の児童を対象に、家や学校の近くで見つけた生き物を報告してもらう市内全域調査を実施しました。150 校、11,419 名の児童から回答があり、調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

もともと横浜にいなかった外来種であるタイワンリスが市内南部を中心に多く確認されていること、里山的な自然環境を指標するカブトムシが西部を中心に多く確認されていることなど、生物多様性保全に資する貴重な情報を得ることができました。

1 事業名称

こども「いきいき」生き物調査 2013

2 目的

調査を通じて地域の自然や生き物への関心を高めていただくとともに、生物多様性保全に資する基礎データを取得することを目的に実施しました。

3 調査方法

市内にある市立小学校 343 校の 5 年生 31,866 名（H25 年 4 月 1 日現在）及び参加希望のあった他の学年に調査票を配布し、過去 1 年間（2012 年 9 月 1 日～2013 年 8 月 31 日）に、「家や学校の近く」（＝学区内）で見つかり、鳴き声を聞いたりした生き物について、○をつけてもらいました。

4 調査対象とした生き物

調査対象としたのは、次の 9 種類の生き物です。生き物の分類（同定）のしやすさに配慮しながら、市内の自然環境を指標すると思われるもの、外来種や減少または増加傾向にあるものなどを選定しました。

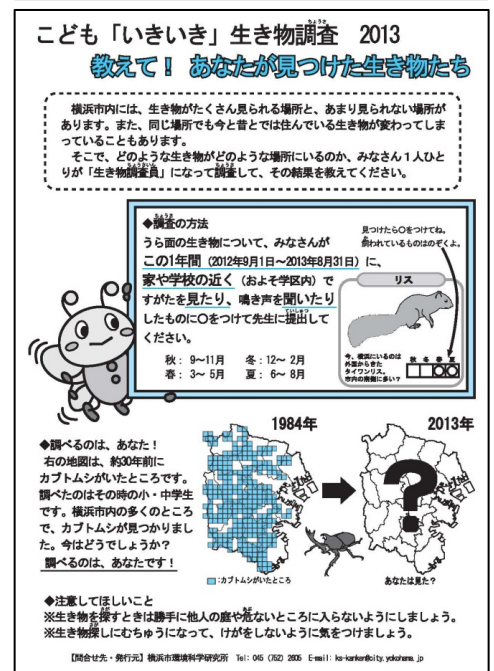
- ・ツバメの巣
- ・リス
- ・カブトムシ
- ・コウモリ
- ・タンポポのなかま
- ・バッタのなかま
- ・ヘビのなかま
- ・アメリカザリガニ
- ・セミ（の鳴き声）

5 調査結果

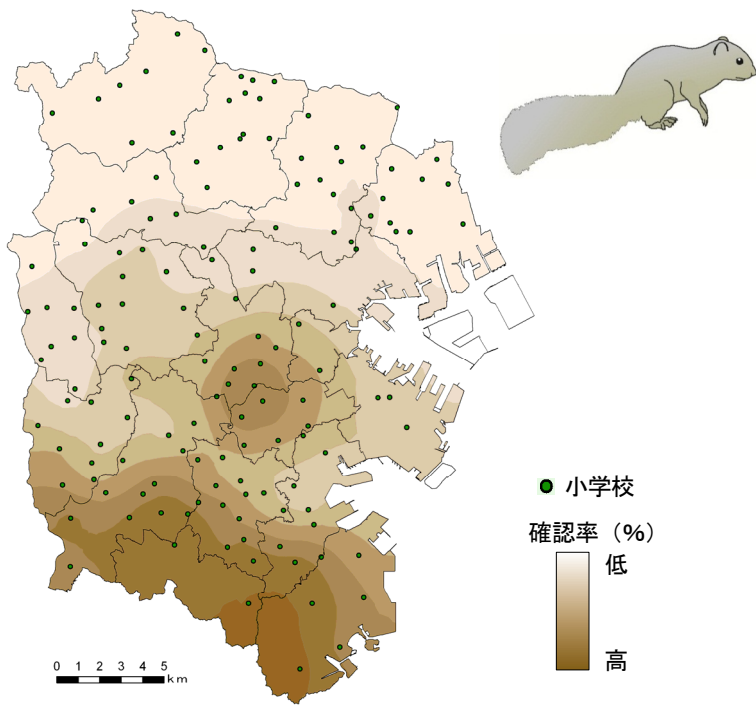
学校ごとに、対象の生き物を見つけた割合（以下、確認率）を集計し、その情報をもとに GIS ソフトを用いて市内全域における確認率の高低を色の濃淡で示しました。

なお、作図にあたっては、1 校あたりの回答数が 10 名以上の 145 校のデータを使用しました。

いくつかの生き物については、1980～90 年代に 3 回、小中学生らを対象としたアンケートによる分布調査が行われています。対象とする生き物が確認できたか否かを示すもので、今回の結果とは表示方法が異なりますが、当時の状況を知る貴重な資料として比較を行いました。



配布した生き物調査票



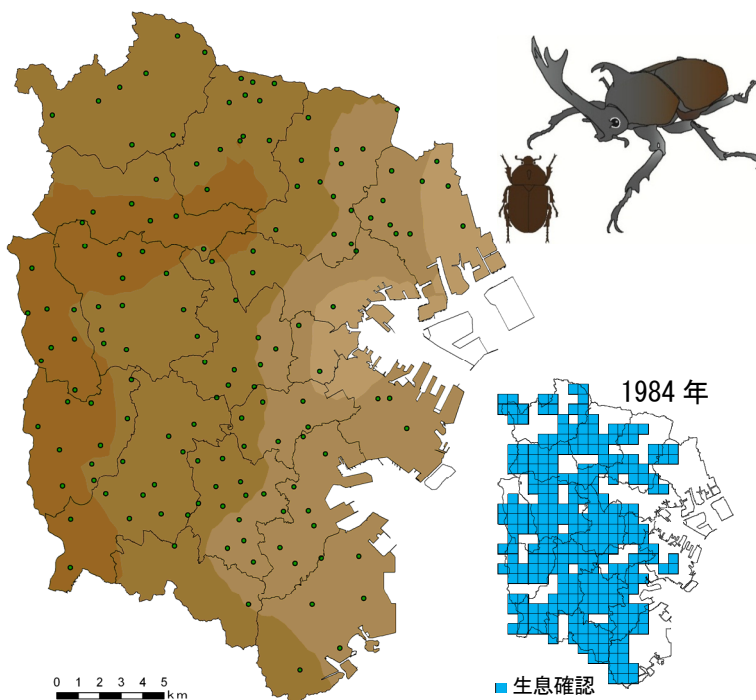
【リス】

学校ごとの確認率は3～96%でした。市内にみられるリスはもともと日本にいなかった外来種である台湾リス（クリハラリス）で、市内の南部を中心に生息しており、生息範囲を拡大させていると言われています。

調査結果によると確認率は南側で高く、北側で低くなり、おおむね生息密度の高低を示しているものと考えられました。

生息範囲の広がりについては、大きな緑地の存在や、道路、河川などの障害物の有無が関与しているものと思われます。現在、市内の北部には、リスは生息していないものと考えられますが、今後の動向が注目されます。

注) 色の濃淡は、小学校ごとの確認率をもとに統計的に計算、作図したものです。一部のふ頭などは解析対象外としました。



【カブトムシ】

学校ごとの確認率は34～100%でした。市の西側、緑の10大拠点^{注)}付近での確認率が高く、東側の臨海都市部では低い傾向にありました。

カブトムシは認知度の高い生き物で、市全体では7割以上の児童がカブトムシを見たと回答しました。

確認率に高低はあるものの、1984年に実施した調査結果同様、市内広域でカブトムシが見つかっていると言えます。

注) 緑の10大拠点

樹林地や農地等の自然的環境が連なる横浜市郊外部の緑地。「緑の七大拠点」および3つの「河川沿いのまとまりのある農地・樹林地の拠点」の総称。

小学校、確認率に関する凡例および注意事項は、リスと同じです。

6 その他

結果の詳細は、横浜市環境科学研究所 Web ページをご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/mamoru/kenkyu/data/forest/ikiiki.html>

学校ごとの確認率は観察場所へのアクセスのしやすさなど、さまざまな要因により変動し、必ずしも生き物の生息密度を表すものではありません。調査は長期的な視点での解析・考察が重要であり、来年度以降、対象とする生き物の種類を変えながら継続実施する予定です。

お問合せ先

環境創造局環境科学研究所 担当課長 土田 知彦 Tel 045-752-2605